

静岡県議会の 6 月定例会で建設委員長から文教警察委員長へ職責が変更され、多忙を極める中で自民党伊東市支部の支部長も兼ねるなど政治行動は何時もチャレンジ精神を忘れない。

今年の支部大会で党员への広報活動を充実する約束をしたことで、4 年前に始めた政治の宅配便を復刊させました。

市民の付託を得て県議会に議席を確保してから本会議場での川勝知事への質問は自民党議員団の代表として毎年繰り返され、伊豆地域選出議員の中では突出していることから、伊東市出身県議の存在感は確実に定着しております。

議員活動をしっかり行う一方で、自民党伊東市支部の代表として地域要望の取りまとめや、対応に奔走しております。再選されて 3 年が経過したことで来春の統一地方選挙の日程が決まる中で、夏以降市内各地域での後援会活動を再開するなど小野達也の夏季休暇はありません。

県連の組織委員長として県内を回ることや担当する文教警察委員会には数多くの問題を抱えており、伊豆・伊東地域の要望事項だけに留まることなく静岡県全域での対応が期待される重圧に心身ともに疲れを感じておりますが、伊東市民の代表として活躍の場を得た責任感で伊東と静岡を結ぶ太いパイプ役に徹しております。